



故郷牟佐

旅人

私の故郷牟佐は、南北を山に囲まれた平地に、田んぼと梨、葡萄、さとうきび畑が広がるのどかな農村だった。田は二毛作で牛が代掻きをしていた。果樹の袋掛けは大変だった。さとうきびは村の選果場で絞り、液汁を煮詰めて黒砂糖にしていた。農家は年中多忙だったが、互いに手伝い助け合う風習があった。私は皆と団欒するお正月やお祭りが楽しみだった。

戦時中の体験では、防空頭巾をかぶり登下校していた。空襲警報発令のたびに脅え、昼間は急いで身を隠し、夜は電灯を消して解除を待った。空爆で岡山を中心街が被災し、負傷者がリヤカーで牟佐の医院に運ばれてきて怖い日々だった。終戦は小学2年生の時だった。牟佐は戦火に遭わず助かった。

故郷の原風景から「平和の尊さ」を思う。

「黄二ラ 即売会」

たんぼぼ（地蔵）

2月21日、牟佐大原選果場で毎年恒例の黄二ラ即売会が行われました。今年は好天の中（昨年は雪でした）大盛況で、朝早くから多くの方が、黄二ラを求めて並ばれていましたが、用意された箱は個数制限があっても、追加をだしても数が足りず、あっという間に売り切れ！買えなくて残念。他の黄二ラ入り焼きそば、たこ焼き、ジビエカレーなども同様で大盛況でした。また、来年を楽しみに。



＜牟佐ギャラリー＞ 絵画

深津 類（寿）



「みんなの広場」応募方法

＜テーマ＞

（例）ふるさと牟佐、牟佐の自然、私の宝物、ペット、健康づくり、趣味、旅行、感動、嬉しかったことなど自由。文字数は400字以内、タイトルをつけてください。ペンネームでも可。紙面の都合上一部修正の場合があります。

＜牟佐ギャラリー＞欄への投稿募集

写真、絵、イラストなど自由
30文字程度のコメントをつけてください。
＜次回1月号への応募＞締切10月末日

応募先（牟佐町内会 田尻会長宅）

Fax086-229-2336

Mail : tajiri59yuji@gmail.com